

九月末の人口 世帯数
 世帯三、一三九戸
 男三、七〇一人
 女四、二七一人
 人口七、九一八人

大豊 館報

平成三年十月二十四日発行
 第二六四号
 大豊町中央公民館編集
 印刷高知印刷株式会社



日本一大杉の下・大杉小学校運動会より(平成3年10月6日)

文化の秋・スポーツの秋・行楽の秋

第19回町民体育祭	11月3日(文化の日)	大豊中学校
第19回町民文化祭	11月17日(日曜日)	農工センター
第21回嶺北美術展	12月6日～12月10日	農工センター

— 多くの方々のご参加をお願いします —

第41回 高知県身体障害者福祉大会

〈720名大杉中学校に集う〉

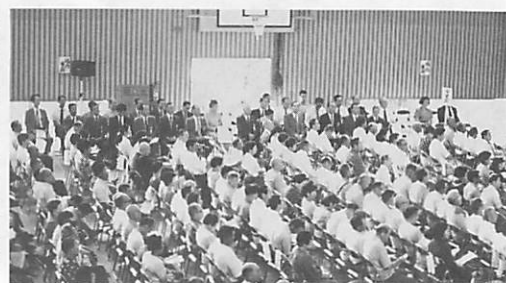


畑山会長あいさつ（開会式）

高知県身体障害者連合会（会長畑山善郎氏）は、『県下の身体障害者があい携え自らの障害を克服して、自立更生と社会参加の意欲を高揚し、身体障害者に対する福祉思想の普及、啓発を図るとともに障害福祉の増進に資する』を目的とし、高知県身体障害者福祉大会を大豊町（大杉中学校体育館）にて開催した。

開会式では、畑山会長の挨拶に続き、県総務部長・渡辺町長・永森町議会議長等が祝辞、表彰式にうつり身体障害者活動及び社会福祉活動に功績のあった十四名が会長表彰を授与されました。

また、土佐町・南国市・大豊町の代表が、それぞれ体験



大杉中学校体育館会場

発表や意見を述べ、最後に大会宣言と大会決議を満場一致で採択し盛会のうちに大会を閉じました。

なお、畑山善郎氏（角茂谷）は平成三年七月より、高知県身体障害者連合会長に就任されています。

◎大豊町関係被表彰者

上村 一郎
佐々木国光

川 井
穴内二区



大会宣言

本日、県下の障害者がここ大豊町に参集し、第四十一回高知県身体障害者福祉大会を盛大に開催することができ、県下各方面のご支援・ご協力に對し深く感謝の意を表すものである。

しかしながら、社会情勢の変化に加えて障害の多様化、障害者の高齢化等により、障害者を取りまく生活環境はいっそう厳しいものとなっている。

本年は、国際障害者年に当たって立てられた「障害者対策に関する長期計画」の最終年に当たり、これが完全な実施を期するとともに、自らも進んで障害を克服し社会の一員として社会経済活動に積極的に参加し、障害者の「完全参加と平等」の理想社会の実現を目指し努力しなければならぬ。

本日、ここに県下の同志が大杉中学校に相集い相互の友愛を図るとともに団結をいっそう強固にし身体障害者福祉の向上を目指して前進することを誓うものである。

以上宣言する。

平成三年九月五日

第十四回 高知県身体障害者福祉大会



石原延さん体験発表



会長よりの表彰

第11回大豊町社会福祉大会

優良高齢者・在宅介護者らを表彰

の方々による寸劇や踊りなどがあり、福祉大会を盛り上げていました。

表彰受賞者の紹介

優良高齢者（大豊町長表彰）

秋山 花 川口南

都築 茂 大平

北村布美子 大砂子

田内 孝仁 和田

大家波留喜 東土居

在宅介護者（社会福祉協議会会長表彰・感謝状）

村田 吟美 川口南

秋山 安子 日浦

北村 梅香 永渕

国吉東洋子 西土居

上村美枝子 西土居

中西マス子 大砂子

杉本 三月 北川

高額寄付者

秋波 久子 立川

小笠原利雄 岩原

向井 吉夫 山城町

お知らせ

大豊町社会福祉協議会の事務局は、黒石部落の「高齢者コミュニケーションセンター」に四月より移転しています。

（☎ 七三一〇四四）



渡辺町長の祝辞

町社会福祉協議会（会長・三谷和子）では、八月二十五日、「健康と生きがい」「心豊かな生涯を送るために、住民相互の理解と認識に基づき、みんなの力で「共に生きる社会づくりを目指して」をテーマに福祉大会が開催されました。



三谷会長より表彰

挨拶、渡辺町長、永森町議会議長の祝辞、表彰式では「優良高齢者・在宅ねたきり等介護者・高額寄付者」が表彰されました。

つづいて、全国ボランティア活動振興センター所長木谷宣弘先生による「ふれあい豊かな町づくり」と題した講演が行われ、福祉活動推進校の発表・高齢者の意見発表が行われ、午後からは町内各地区の民生委員・ボランティア



被表彰者の皆さん



木谷先生による講演



会場は500人余りの盛況

第34回 金婚祝福式典 大豊町から15組

半世紀の風雪を相たずさえて共に五十年を歩んでこられた金婚夫婦を祝福する式典「高知新聞社主催」が、去る九月一日県下六会場で大豊町に行



三谷和子
教育委員の
任期満了に
伴う委員の
選任により
小嶋雄氏
(大田口)

町教育委員に小嶋雄氏を選任

が、九月議会にて満場一致で選任、十月一日付にて大豊町教育委員に任命されました。

◎就任のごあいさつ

町教育委員 小嶋 雄

このたび三谷和子委員さんの後任として、不肖私が教育

われました。

大豊町からは、申し込みのあった十五組のご夫婦が会場のRKCホールに出席、長寿を祈願し、表彰状や寿杯などお祝いの品々が贈られました。

大豊町からの参加ご夫婦

佐々木重教・栄代 穴内
三谷 末繁・浪子 庵谷
小笠原正男・八重子 筏木
下村 承・美藤 岩原
森下 勝義・花子 岩原
岡林 知治・貞於 角茂谷
門田 豊秋・左恵女 川井
小笠原 稔・登美子 川口南
吉田 高雄・秋女 川戸

委員に任命されましたが、もともと浅学非才であり、生涯学習時代と言われる現代社会における教育行政についての知識も乏しく、その責任の重大さを痛感致しておりますが、私なりに誠心誠意努力をして参る所存でございます。

つきましては、町民の皆様方のご理解と温かい叱咤等を特にお願ひ申し上げます、簡単なでございますが、就任のご挨拶にかえさせて頂きます。



東豊永老人クラブ。土居先生の講演

松浦 秀信・朝恵 黒石
宮川 明幸・千代子 立川
山中 梅香・美佐子 立野
小笠原良正・芳香 寺内
坂本真佐久・イトエ 寺内
三谷 政広・等子 西峰
以上のご夫婦が金婚式を迎えられました。

誠におめでとつございませう。健康に留意され、いつまでもご夫婦仲良く、後輩のご指導をお願い致します。

◎各地区での

敬老会から

九月十五日の敬老の日、町内各地区で、それぞれ思考をこらした会が行われました。船戸地区の敬老会では、「嶺北ひそそ話の著者・山下久寿喜さん」の講話を聞き、会場は笑いがいっぱい、また、東豊永地区では、「高知大学名誉教

授の土居重俊先生」を迎え、各地域の方言や話し言葉等の講演が行われました。

こうした会では、地区のご婦人の方々が運営やラ接待等々に終日ガンバッておられ、三世代交流の一躍を担っています。大変ご苦労ですが、今後ともよろしく願ひします。

◎町からの
記念品

例年、敬老の方々に町から粗品を贈り長寿をお祝いを申し上げます。

本年度は、一、六四五名の方々に贈られました。
○七十歳代の二、〇七七名には(ふくさ)を。
○八十歳代の四九七名には(天眼鏡)を。

○九十歳代の七十一名には(テレビ枕)をそれぞれ贈りました。

尚、大豊町で最高齢者は西峰野々屋部落の「氏原志藝さんで、明治二十七年十月三十日生・九十七歳です」いつまでも元気で百歳以上の長寿を目指して下さい。

長寿ベスト10

町内での長寿の方々を生年月日により紹介します。

男 性			
一、三谷 堯茂	96歳	土居	落
二、山川寅太郎	95歳	三谷	居
三、上村 福重	93歳	日浦	
四、豊永 芳男	92歳	三津野	
五、笹岡 程波	92歳	大畑井	
六、北村 大楠	92歳	大豊園	
七、瀧川 浅市	91歳	立野	
八、三谷 正忠	91歳	上東	
九、北村 英盛	91歳	永刈	
十、藤森 晴義	91歳	東庵谷	
女 性			
一、氏原 志藝	97歳	野々屋	落
二、丁野小ハル	96歳	高須	
三、上村 熊	96歳	柳野	
四、三谷興志恵	96歳	怒田	
五、吉松 民栄	96歳	大砂子	
六、吉川 岩	95歳	奥大田	
七、吉川 英子	95歳	岩原	
八、笹岡 幸女	95歳	八畝	
九、宮内袈裟於	95歳	葛原	
十、三谷 上江	95歳	大豊園	

◎長寿おめでとつございませう。

いつまでも元気でますます長寿をまっとうして下さい。

(九月末日にて調べ)

大豊町消防団操法大会

大田口分団・大田口部優勝

加し、日頃の成果を発揮して
いました。

◎順位(三位まで紹介)

優勝 大田口部

指揮者 桑名 幸英 班長

一番員 公文 広光 団員

二番員 井上 文定 団員

三番員 都築 純一 団員

準優勝 落合部

指揮者 上村 大栄 班長

一番員 小林 雅文 団員

二番員 渡辺 尊彦 団員

三番員 小笠原 孝 団員

三位 岩原部
指揮者 三谷幸一郎 班長



大豊町操法大会優勝・嶺北大大会準優勝、大田口部団員

町消防団で
は、八月十八
日農村広場に
て、操法大会
を実施しまし
た。
この操法大
会は、火災に
対する実践を
想定し、迅速
に確実に、し
かも正しく操
作する訓練で
あり、町内の
各分団より十
五チームが参
加した。
結果は、大豊町で優勝した
大田口チームが準優勝しまし
た。

一番員 下村 辰夫 団員

二番員 長野 育男 団員

三番員 藤原 寿仁 団員

尚この上位の三チームが、

第十九回嶺北消防団連合会操

法大会(九月八日・土佐町)

に出場し、健闘しました。

結果は、大豊町で優勝した

大田口チームが準優勝しまし



献血推進メッセー

献血事業の推進につきましては、日ごろから格段の御尽力を賜り
深く感謝申し上げます。

本県の血液事業は、昭和四十年に発足以来、貴職をはじめ関係機
関の御理解、御協力とともに県民の皆様のご善意に支えられて順調に
進展してまいりました。現在、県内で必要とする輸血用血液製剤に
つきましては、すべて献血により賄われております。

しかしながら、近年の医学の著しい進歩や人口構造の高齢化にと
もない血液製剤の需要は増加、多様化を示す傾向にあります。特に、
血友病患者の治療に必要としている血液凝固因子製剤等の血しょう
分画製剤の需要が増加しており、その大部分を輸入に依存している
状況にあります。このような輸入依存の状況は、倫理性、安全性、安
定供給の面での問題が指摘されるところとなっています。このため、
すべての血液製剤を国民の献血によって確保するという大きな目標
達成に向かって血液事業を進めております。

貴職におかれましても、今一度、本事業の趣旨を御理解頂き、県
民の生命と健康を守るため、より一層の御尽力を賜りまして血液事
業を円滑に推進していただくようお願い申し上げます。

平成三年九月四日

高知県知事 中内 力

大豊町町長殿

大豊町での献血推進事業に

ご協力をお願いいたします

— 2020年へのメッセージ —

わたしの伝えるこの1枚

高速道路の開通を記念しまして、アルティ300(れいほく21世紀センター)にタイムカプセルを埋設します。

そこで、皆様から「2020年へのメッセージ わたしの伝えるこの1枚」と題して、タイムカプセルに保管する写真、メッセージを募集します。応募用の封筒を各戸に配布しますので、みんなで応募しましょう。応募方法については、封筒をご覧ください。

(担当 役場企画振興室)

「大豊少年の翼」 団員16名 — ニュージーランド国を訪問

平成三年度「ゆとり」と養成事業・青少年育成事業による国際交流研修「ニュージーランド国」に参加する機会を得ました。

当初は、言葉・風土・習慣の異なる国の事、一抹の不安もありましたが、ニュージーランドについての事前研修やバスポート等の諸手続きを通じて団員一同、その意気と団結が高まり、八月十一日午前七時町役場前を全員元気に出発する事が出来ました。

◎一日目・午前十時、福岡空港到着、国内での研修地「佐賀県の吉野ケ里遺跡」を見学。古代のロマンと夢を創造させる遺跡群の壮大さを学び、午後六時五十分、待望の国外研修に出発。「ニュージーランド航空機」に搭乗、一路「ニュージーランド南島クライストチャーチ」に向け離陸（十一時間の機中・日本との時差は、三時間）。

◎二日目・現地時間午前九時クライストチャーチ空港に到着。空港の広さと延々の緑々、日本では見られない風土習慣、のんびりとした人々にふれ、いよいよ外国に來たと云うイメージが一段と増す。英国情緒溢れる歴史の街、クライストチャーチ大聖堂・カンタベリー博物館・ハグリー公園等を見学（日本の十一月頃を思わせる気候）。

◎三日目・フェリーミード歴史公園・オラム自然動物公園・クライストチャーチ市内及び郊外を終日見学。「広々とした牧場、緑と羊、その広さ自然の美しさに感動（学校施設を見学、広い校庭と英国式建築の古い校舎に驚く）。

◎四日目・午前九時、クライストチャーチから国内航空で北島ロトルアに出発。マクイ族の住むロトルアは、温泉地帯でいたる所から温泉（有名なレインボースプリング

ス）が吹き上げ美しい景観が見られ、世界各国から観光客も多く訪れていた。夕刻、いよいよ待望のホームステイ六組に分かれ、各ホ



ハグリー公園にて

ームステイ先へ（迎えに来るボランティア「里親」に連れられて、それぞれの家庭に向かう）。全員少々不安になっていたが、行くしかない。

◎五日目・それぞれ各家庭の計画・農家の手伝いをする家庭・ゴルフや観光に連れて

行く家庭等々により行動する（身振り・手振り・英単語でどうにか意志が通じ、安心）。

◎六日目・午前十時過ぎ、全員元気にホームステイ先よりホテルに集合。

それぞれの里親からのメッセージで「短期間でしたが大変元気な良い子供たちを授かりうれしかった。私達の家にはクリスマスが一早く來ました。子供達にも私達にも良い思い出ができました。日本に帰ったらお父さん・お母さん達によろしく伝えてほしい」とのこと。

午前十一時、オークランドに向け出発（二五〇キロの車中）広々とした牧場や草原地帯をバスは走る（牧場の多いこと、羊の数にビックリ）途中、土笛で有名なワイトモを見学、幻想的な土笛の光に魅了する。

◎七日目・ニュージーランド最大の都市オークランドに終日、世界的に有名なオークランド博物館、交通博物館などを見学、夜はクルージング船に乗り、オークランド湾を一周。船中での夕食、現地の方との交流会、海外研修最終

の夜を楽しむ（まだ帰りたい、ニュージーランドに残りたいと言う者が続出）。

◎八日目・午前五時三十分起床、オークランド国際空港へ帰国手続きを取る。十時過ぎ「ニュージーランド航空機」に搭乗、一路日本へ離陸、午後六時三十分、福岡空港に全員元気に帰国（無事帰国一安心）。

◎九日目・午前十一時四十分福岡空港発、十四時大豊町に帰る。

尚、一生に一度あるかないか？のチャンスに恵まれ、国外から日本・大豊町を見る機会を得ましたが、地球の偉大さと国際社会の広さ「ジャンボジェット機（九五〇キロの速度で十一時間）それも、まだまだ地球の一隅を旅しただけである」を思い知らされました。

この「大豊少年の翼」海外研修で（ホームステイ等を通じ）団員全員が学び得たものは、必ず将来につながる何かがあったものと思います。

後日、各団員のレポートをまとめます。それぞれの体験記を発表できると思います。

中央公民館長同行記



参加者全員元気に帰町しました

それぞれ里親たちとの
別れを惜しみました



2班 川崎剣一、平石軌央
吉川浩平君



4班 中西啓、吉川将人君

ホームステイは、
二泊三日、身振り
手振り、単語でOKでした



一人一人に町長さんから激励



1班 長野、畑先生

人の良い、美しい国でした



3班 小笠原茂、好永昌弘君



美しいニュージーランドの学校



6班 佐々木彩、岡本真由美さん



5班 佐々木真野、藤原絵里さん



有名なレインボースプリングス



マクイ族のダンス船上にて

生涯学習、スポーツの振興

1人1スポーツを



県民体育大会大豊町選手団

から入賞することが出来ませんでした。

スポーツは「参加すること」に意義があると言われます。町体育会でも、生涯スポーツの推進を提唱しています。各自に合った運動を行い健康管理の輪を広げましょう。



全市町村旗が囲み選手宣誓

秋、スポーツに文化活動に絶好の季節となりました。本年度は、町民体育祭も十一月三日（文化の日）に行うことが決まりました。各地域でも色々な行事が計画されていますが、ぜひ多くの方々の参加をお願いします。

九月二十二日には、第二十九回県民体育祭が春野運動公園にて開催され、大豊町からも鎌倉教育長を団長に四十三名の選手団が（四種目に）出場、全選手それぞれ精いっぱいガンバリましたが、残念な

高知銀行

優勝旗
寄贈

高知銀行（大杉支店・豊永支店）から、町体育会のゲートボール部に優勝旗とトロフィーが寄贈され、大杉支店・水野支店長より渡辺体育会長に贈られました。

県連婦スポーツ大会(綱引きの部)

町婦人会堂々の 連続優勝



高知県連合婦人会第六回スポーツ大会が、さる九月二十七日、春野総合運動公園体育館にて、県下各地の婦人会から一千人余りが参加して開かれた。

競技は各ブロック別に行われ、中でも綱引きは町村別に実施、大豊町は数々の強剛チームをなぎ倒し、昨年に続き堂々の優勝でした。

試合は、時間の都合ですべて一回勝負、大豊チームは若さのパワーで、みごと優勝を手にしました。

今後は、このチームワークを地域婦人会活動に大いに生かして積極的な婦人会運営を期待します。
※十一月三日の町民体育祭でもよろしく願っています。



また勝ったちやー、おおのだれたちやー



優勝トロフィーを受ける平石会長



寄贈された優勝旗とトロフィーです

台風19号 被害続出

八月二十七日から二十八日の未明にかけ台風十九号は、日本列島を縦断、秋の収穫時期に近年にない大変な被害を各地域に残しました。

本町でも、水稲・ハウス園芸作物・ユス・果樹等を含む農作物や町道・林道・農道・学校等を含む公共施設にもかなりの被害を受けました。



また民家の倒壊や山林（立木の倒木）等の被害もあり、後かたづけなどで大変なことと思います。

被害を受けられました皆様

に心からお見舞い申し上げます。

★被害状況九月二十八日調べ
水稲被害額

一六、〇〇〇千円
園芸作物 一二、九〇三千円
ハウス等 一一、三三五千円
計四〇、二三八千円
町道五カ所 一、八〇〇千円
林道三カ所 一二、〇〇〇千円
農道一カ所 三〇〇千円
護岸欠壊 一六、〇〇〇千円
山崩壊等 七、四四〇千円
計三七、五四〇千円

この他の作物やがけくずれの被害等が多くあり、全体的には、かなりの被害額になるのではないかと思います。



災害復興住宅金融資の募集について（お知らせ）

住宅金融公庫では、台風19号による災害で住宅に被害を受けた方に対し、次の要項により災害復興住宅建設資金の融資を行います。

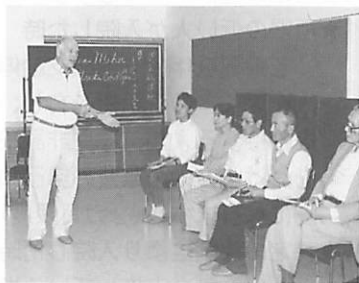
記

1. 受付期間
平成3年10月4日から（災害発生日から2年間有効）
 2. 融資限度
建設「木造の場合……880万円・耐火構造……990万円」
新築購入「木造の場合……1,550万円・耐火構造……1,660万円」
中古購入「木造の場合……1,040万円・耐火構造……1,360万円」
補修「木造の場合……490万円・耐火構造……540万円」
 3. 金利及び返済期間
「金利年5.2%・返済期間 20年から35年まであり」
 4. 受付場所
「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した銀行又は金融機関
- ◎ 詳しくは、住宅金融公庫四国支店（☎0878-25-0511）又は、お近くの住宅金融公庫業務取扱店にてお問合せ下さい。

英会話講座開講

中央公民館では、生涯学習の一環として、英会話講座を二カ所（国際サロン栗生・農工センター）で開設、回覧で受講者を募集したところ、中学生から七十八歳の方まで定員を超える申し込みがありました。

定福寺のユースホステルには、年間五百名余りの外国人が訪れているとのこと、で、町民の方も時々道を尋ねられることなど、外国の方とふれあう機会も多く、ぜひ英



トーマス・マヘル先生の講座

会話教室を開いてほしいとの声もあり、今回の講座を開くことになりました。

本町では、昨年度から「ゆとり」と養成事業に取り組み、国際交流をテーマとし、国際

サロン栗生の建築や若者を対象とした海外研修なども行い、国際時代への対応と青少年の育成を行っています。
今後こうした講座や教室を多く取り入れ、住民のニーズに沿った生涯学習の推進を図る計画です。

◎ 国際サロン栗生での講座
定員三十名・十月八日より六講座を予定
講師 トーマス・マヘル先生
◎ 農工センターでの講座
定員三十名・十月二十三日より六講座を予定
講師 マシュー・クローリー先生
「農工センター」での講座内容
10月23日 自己紹介と挨拶について
10月24日 質問や意見の述べかた
10月30日 外国旅行に必要な英会話
10月31日 道をたずねる英会話
11月6日 仕事と趣味について
11月7日 買い物の対応について
尚、今回の講座は、定員をオーバーしましたので締め切らせていただきます。

過疎化、高齢化、兼業化の進行により、農業を取り巻く厳しい状況のなかで、農作業の受委託を行うことにより、新しい農業の展開を図るため、去る八月九日に庵谷水稻生産組合（組合員約三千名、組合長 吉村優一氏）を設立しました。

ミニ・ライス センター 完成！



落成神事

◎連絡先、吉村優一
☎七三〇七二二

そしてその一環として、この度水田農業確立対策事業の導入により、東庵谷部落に「ミニライスセンター」を整備し、十月五日に落成式典が行われました。

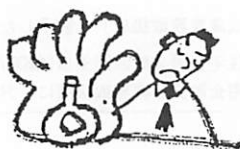
当組合では、水田整地、田植え、稲刈り、籾すり等農作業の受委託を行うことにより、料金については左記のとおりです。

水田整地	十畝当たり	八千円（但し、三十畝以上）
田植え	十畝当たり	五千円
稲刈り	十畝当たり	一万三千円
籾すり	三十畝当たり	二百五十円

10月16日～11月15日
飲酒運転絶滅強調運動

…… スローガン ……

飲酒運転 しない
させない ゆるさない



の
ま
な
い
勇
気



入院一部負担金の 特別措置について

老人医療の適用を受ける方が、病院に入院した場合は、1日400円の一部負担金がかかりますが、次のような場合は負担が少なくなります。

★所得の低い人が入院した時

老齢福祉年金（全額支給停止になっている人を除く）の受給権を有し、その世帯の生計を維持する人が町民税非課税で、町長の認定を受けた方の医療費の自己負担額は、1日300円になります。（2カ月限度）

★特定の疾病により入院した時

人口腎臓を実施している慢性腎不全と血漿分画製材を投与している先天性血液凝固第Ⅷ因子障害又は先天性血液凝固第Ⅸ因子障害（血友病）で入院し、町長の認定を受けた方は、月10,000円までの自己負担額で済みます。

（上記の認定を受けようとする人は、申請手続きが必要です。）

尚、交通事故等にあわれた方は、早急に役場住民課保険班・老人医療の係にお知らせ下さい。

渡辺町長様

東京嶺北会（四国吉野川そ
い五方町村出身者の会）の一
行は、八月三日の早朝故郷訪
問の旅に出かけた。

高知空港に到着したのは午
前八時四十分、空港の玄関口
で待機していたバスに乗り、
第一の目的地、大豊町の梶ヶ
森に向かった。

南国市から大豊のインター
に至る四国横断自動車道の行
程は、さえぎるものとてもな
い尾根伝いを行く快走であっ
た。ところどころに動物の絵
をかいた黄色の標識が見える。
これは、狸や野兎の飛び出
しに注意せよとのことであつた。

大豊インターに近く樹齢二
千年といわれている国の天然
記念物「大杉」の雄姿を望見す
る。ここは太平洋戦争におい
て「マレーの虎」といわれた山
下將軍誕生の地である。土佐
の僻地であるこの土地におい
て、少年の日の將軍は、天に
そびえ立つこの大杉を仰ぎ見
ながら、どのような前途の夢
を描いていたのであろうか。
將軍は生涯の号をこの大杉に
因んで巨杉と称した。

大豊のインターを出たバス

は暫く吉野川本流にそつ国道
32号を行く。豊永と言う名の
集落からバスは32号とわかれ
を告げ狭くて急な坂道をたど
る。道端の木の枝がバスの窓
をうち、つづら折の曲がり角
では車体が路肩からはみ出す
程の思い。ところどころには、
この地方独特の小さな段々畑
がみえる。

郷土訪問

山ひとつ向う側は平家の落
人の伝説の残る祖
谷谷である。同行
していた高齢の婦
人が「ちょっと止
めて」と声をあげ
た。道端にある知
人の家を訪れたい
という。車から出
た婦人が道脇の小
さい家に向かつて

呼び掛けていると、やがて家
の戸があき、八十歳を超えた
程にも見える老婆がゆっくり
と姿を現した。物語に出てく
るような老婆であったが私は
その顔に気品のようなものを
感じた。ひよっとしたら、こ
の人は京を落ちのびた平家の
末えいなのかもしれない、そ
のような旅の空想が翼を広げ
てゆく。

標高一四〇〇メートル、梶
ヶ森の山頂には第三セクター
経営の山荘があった。バスを
降りた一行を、地元の渡辺町
長が出迎えてくれた。彼は私
が村にいたころ、隣接村の青
年団長をしていた。ときとし
ては激論を交わした想い出が
ありなかなかの秀才であつ
た。今はこの町の首長となつ
ている。「何のおもてなしもで
きませんが、空気とこの景色
を十分に味わって下さい」彼
はそう言いながら、ご自分で
山荘の窓を次々に開け放つて
くれた。涼しい。生きかえる
思いだ。昨日までいた東京と
は別世界の思い。忙しい日常
であれば尚更のこと、人は折
にふれ故郷の自然を訪ねたい
ものである。

その夜は、さらに吉野川を
上流にさかのぼって、早明浦
湖を訪れ湖畔に打ち上げられ
る花火を見物した。奥土佐の
山々のシルエットと満々と水
をたたえた湖、真夏の夜空を
一瞬のどく彩る美しい花火。
私は時のたつものも忘れてい
た。

東京 嶺北会々長 藤田達雄
(土佐町出身・弁護士)

高度情報化

への対応

世界の情勢は、ソ連のペ
レストロイカに端を発した
東西の壁の崩壊に続き、中
東に緊迫した状況の展開等
々目まぐるしく激動してお
ります。

こうした中であって、我
が国こそは二十一世紀を展
望した確固たる施策の遂行
が待たれます。

特に教育界にあっては、
高齢化社会、高度情報化時
代に対応する学校教育、社
会教育がどのような型で進
められるべきかと言う事を
基本とした諸問題への取り
組みが緊要ではなからうか
と思われまふ。

本町の教育委員会課題と
しても、委員会自身がこの
制度の理念を実践するた
め、事務局と一体となった
教育行政の推進を図る重大
な使命感に燃え取り組んで
おります。

活力と規律ある学校教育
を目指すため、規律ある学
校づくり、学校教育現場に
対するバックアップ体制の
確立、児童生徒が喜んで学
べて登校が楽しくなる学校
づくり、社会に開かれた学
校づくりの構築が急がれて
おります。

また、地域社会の変化の
中での生涯学習が、生活課
題追及のための地域集団活
動を通じて、その学習を自
主的に社会的に構築しなが
ら集団の中での知識、技術、
価値などの取得によって自
らの生活態度の改革を図る
社会教育が推進されなけれ
ばなりません。

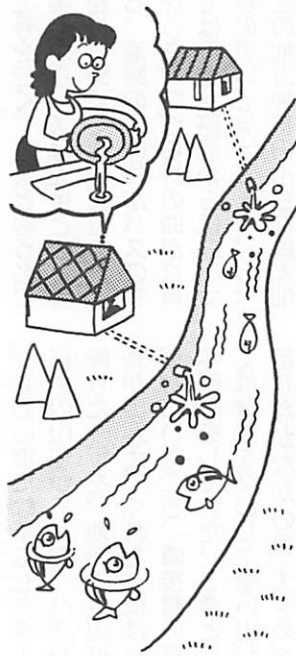
「甲斐あるくに・大豊」
「ゆとりある町・大豊」を
目指して、二十一世紀を担
う心豊かな人材育成に励
み、大豊のよき伝統を継承
し、歴史に根ざした新しい
地域文化を創造する人づく
りに挑む教育委員会として
の機能を発揮したいと決意
しておりますので今後のご
支援ご協力を願います。

大豊町教育委員会

生活を快適にし、子孫に豊かな地球を残そう

台所の流しから、使用済みの油（廃食用油）をそのまま捨てていませんか。これは、河川や海にいるすべての生き物に、魚介類を食べているわたしたちの食生活に、ひいては地球環境に悪影響を与えます。

そこでいま、家庭で使った油を集めて、新たに製品をつくりだすリサイクル運動が注目されています。廃食用油の実情をみながら、リサイクルの大切さを考えてみましょう。



台所から大さじ一杯の油を流したとします。これだけで、魚が元気に泳げる水質に戻すために、ふろおけ十杯分のきれいな水が必要だというデータがあります。たったこれだけの油の量

大さじ一杯の油で かなり汚染される水質

リサイクルされた廃食用油は、どのような形で生まれ変わるのでしょうか。身近なところでは、せっけんなどの製品となります。このほか、家畜飼料の添加油脂や塗料の原料にも使われます。また、数はまだ少ないのですが、石油の代わりに燃料として再資源化されてもいるのです。

日本の食用油の消費量は、年間約二百萬トン。そのうちの約五分の一に当たる四十萬トンが、廃食用油として出ていると推定されています。外食産業などの業務用の分野では、古くから回収率が高いのですが、一般家庭では台所の排水口から流されたり、ゴミとして捨てられたりしているようです。

そこで、廃食用油を「資源」として見直し、リサイクルによって有効に利用しようという動きが高まっています。

再利用率が低い 一般家庭の廃食用油

で、水質はかなり汚染されてしまうのです。もし、天ぷらを揚げたりしたときに使った油を排水口に全部流したとすれば、配水管や下水道管に油がつまるのはもちろん、最終的には河川や湖沼、海の生態系にも影響を及ぼしかねません。



しかし、一般家庭から出る廃食用油の再利用率は低く、大多数は台所から流されたり、ゴミとして捨てられたりしているのが現状です。資源として有効利用を図るためには、廃食用油が出る家庭やレストラン、食品工場などから、回収業者や再生業者、再生産工場にいたるまでの一貫したリサイクルシステムと協力、そして行政のバックアップが必要になってきます。

では、廃食用油のリサイクル活動が、どのように行われているのかを実際にみてみましょう。

家庭用廃食用油の回収

家庭から出た廃食用油の回収は、ボランティア団体を中心に、消費者団体や地方自治体の協力で、ごく一部では活発に行われているようです。

回収はボランティア主導型、ボランティアと行政の協力型、地方公共団体主導型などに分け

られます。なかには、廃食用油の回収からせっけんづくりまでを、一貫してボランティアで手がけている地域もあります。さらに、回収とせっけんづくりを、ボランティアと既存のせっけん製造工場に分けている地域もあります。

業務用廃食用油の回収

レストランや食品工場から出る廃食用油の回収は、専門の回収業者や再生業者などが行っており、その回収率も高いようです。回収された廃食用油は、再生業者の手によって製品化されています。

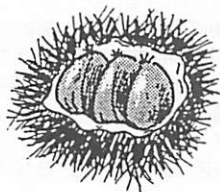
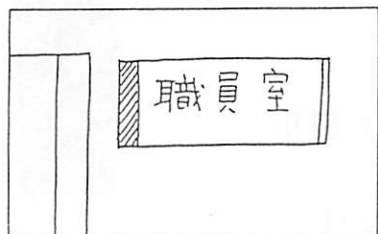
水質汚染を 身近な問題ととらえよう

廃食用油のリサイクルを進めるには、まずわたしたち一人一人が本気になって河川や湖沼、海の水質汚染を身近な問題としてとらえることが先決です。そして、行政と地域、ボランティア団体などが協力し、回収と再生再利用システムづくりを進めることが大切です。

わたしたちの生活をより快適にし、子孫に豊かな地球を残すためにも、まず廃食用油のリサイクルを積極的に始めましょう。

きわやか 君

西村 宗



○館報二六三号で、お父さん・お母さんのお名前を誤って
いました。お詫びして訂正します。

氏名 生月日 性 父 母 部 落

上村 絵利加 6月25日 女 壽永 幸子 下桃園

上村さんには、誠に申し訳ございませんでした。

元気に育て おおとよつ子

氏名	生月日	性	父	母	部	落
浅井 健祐	7月19日	男	孝彦	早弓	東土	居
徳満 聡美	7月31日	女	千秋	江美子	久生	野
都築しのぶ	8月6日	女	国夫	礼子	大平	野
上村 恵	8月16日	女	聡	千恵	川口	戸
平松 秀一	8月19日	男	晃	明美	川南	戸
三谷 典史	8月22日	男	理作	佐代子	怒田	怒
森 真也	9月8日	男	一芳	幸	怒田	怒
平尾 大樹	9月20日	男	安幸	ゆみ	怒田	怒

お誕生おめでとうございます

◎平成3年8月1日～9月30日受付(8名)

ご冥福をお祈りいたします

◎8月1日～9月末日までの届け出

(14名)

氏名	死亡月日	年齢	性	部	落
森下 清安	8月4日	69	男	尾	生
都築 盛脇	8月15日	89	男	穴	内
小笠原房子	8月24日	79	女	大	王
高橋 高盛	8月25日	93	男	永	大
小松 八男	8月28日	51	男	大	平
山原 梅子	9月1日	69	女	船	戸
豊永 義徳	9月11日	78	男	津	家
小笠原一成	9月14日	58	男	大	王
上村 茂文	9月21日	62	男	西	庵
前田 註	9月21日	91	男	柚	木
北村 英盛	9月22日	91	男	永	大
桑原 一誠	9月27日	91	男	大	大
松岡 有木	9月28日	84	男	船	戸
笹岡 国善	9月28日	86	男	大	大

『高知県最低賃金改正』 平成3年10月1日から

○改正金額(日 額) 3,981円 (時間額) 498円

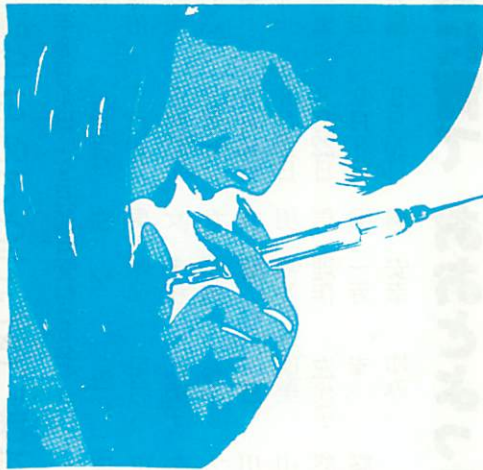
改正前の金額(日額=3,796円・時間額=475円)

○県下各事業場で働くすべての労働者(臨時・パートタイマー・アルバイトを含む)及び使用者に適用されます。

尚、最低賃金とは、「最低賃金法」に基づき、国が賃金の最低限度を定め、雇用主は、この「最低賃金額」より低い賃金を労働者・使用者に支払ってはならないとされている制度です。

○詳しくは、『高知労働基準局』にお尋ね下さい。

覚せい剤 たった一度が身の破滅



お知らせ
コーナー

覚せい剤でお困りの方は、
県薬務課又は、
最寄りの保健所か
警察署へ、
お気軽に御相談
ください。

高知県・高知県薬物乱用対策推進地方本部

青少年の健全育成にご協力を

◎11月は、『全国青少年健全育成強調月間』です。すべての町民が青少年の健全育成に対する理解と自覚を深め、健全な家庭づくり・各学校と地域の連携による指導の充実等、青少年の健全育成にご協力をお願いします。

☆強調月間(11月1日から11月30日)重点目標☆

- 1, 健全な家庭づくりの促進。
- 2, 学校における生徒指導の充実。
- 3, 青少年を取りまく環境の浄化。

◎大豊町青少年育成町民会議・大豊町少年育成センター ☎72-0094

住宅金融公庫リフォームローンのお知らせ

受付期間 = 平成4年3月19日まで
融 資 額 = 最高490万円(工事費の8割)
他に100万円(特別加算あり)
金 利 = 当初10年間6.0%
11年目以降6.7%
返済期間 = 最長20年
◎詳しくは、最寄りの公庫取扱機関、又、住宅金融公庫四国支店 ☎(0878)25-0511にお尋ね下さい。

国の教育ローン(国民金融公庫)

高校や大学・専修学校・各種学校などの入学者や在学者は、国民金融公庫の「国の教育ローン」は、低利のうえ手続きも簡単なことから、これまで100万人以上の方々にご利用されてきた制度です。
*ご融資限度額 150万円(ただし、在学中の費用は50万円)
*ご融資期間 5年以内(措置期間は、在学期間内・最長4年)
*ご返済方法 元利均等毎月払(ボーナス併用払可)
尚、詳しくは「国民金融公庫 高知支店 ☎(0888)22-3191番」にお問い合わせください。

やまびこ

句会
作品抄

徳弘 妙子
なむだいし風の岬の白むくげ

三谷 幸正
土佐弁にもどる青年盆の村

猪野 義晴
捨てた句を拾いつくろい

夏の句座

吉川 邦子
旅終えて子は秋風を連れ帰る

松浦 美恵
イヤリングひとつはすせば夏

長野としえ
雨の手に清水すくいて夏の雲

秋山 良恵
寄りそいて又離れては流燈会

杉本 賀美
せせらぎは絶えることなし

終戦忌

☆八月は、各地域で夏祭りやお盆で帰省があり、各ご家庭ではにぎわった事と思います。

九月は、台風が例年になく多く襲来、実りの秋に向け大きな被害を与えました。

十月・十一月は、各種の行事が町内でも計画されています。お忙しい事と思いますがぜひ出かけてみませんか。